

2010年

3月6日(土)

参加費…3,000円

(申し込み不要: 定員150名まで受け付けます)

非営利・公共経営研究フォーラム2010

公共経営とNPOのイノベーション

2009年8月の衆議院選挙における民主党の圧勝により、戦後日本においてようやく本格的な政権交代が実現したように思われる。新政権への不安・不信は根強いとはいえ、新たな政治・経済・社会システムの創造に向けたイノベーションが期待されている。しかしながら、新政権が市民の期待通りの「改革」戦略を実行しうるかはいまだ不透明である。本フォーラムでは「公共経営とNPOのイノベーション」を統一テーマに掲げ、メインシンポジウム「政治は行政を変えられるか?—政権交代と公共経営のイノベーション」では、行政刷新会議等に代表される新政権の「改革」戦略を検証し、政治・行政システムの改革に向けた課題について考えたい。シンポジウムに先立つ学生セッションでは、近年注目を集める「ソーシャル・ビジネス」をとりあげ、社会課題解決の新たなモデルとなる可能性について考えたい。

12:20 開場 会場309A(9階)

12:50~13:00
開会のあいさつ

13:00~14:40 会場309A

明大生企画NPOフェスティバル

飢餓撲滅への新しいアプローチ: 『食』を通じた社会貢献とソーシャル・ビジネスの可能性

講演

TABLE FOR TWOの挑戦

安東迪子氏…特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO スタッフ

学生によるプレゼンテーション

【コメンテーター】

西堀華子氏…マイクロソフト株式会社 政策企画本部社会貢献部

14:50~17:50 会場309B

シンポジウム

政治は行政を変えられるか? —政権交代と公共経営のイノベーション

基調講演

政治は行政を変えられるか?

—行政刷新会議など、新政権の『改革』戦略を検証する

山口二郎氏…北海道大学大学院法学研究科教授

パネルディスカッション

【パネリスト】

塚本壽雄氏…早稲田大学大隈記念大学院公共経営研究科教授

福嶋浩彦氏…中央学院大学社会システム研究所教授、
行政刷新会議・事業仕分け「民間仕分け人」、前我孫子市長

重徳和彦氏…内閣府行政刷新会議事務局参事官補佐

浅川澄一氏…日本経済新聞社編集委員【パネリスト兼モデレーター】

18:00~20:00 懇親会 (定員40名)

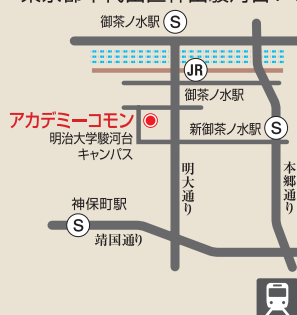
会場…リバティタワー23階「サロン 燦(さん)」

参加費…一般3,500円 学生2,000円

会場

明治大学
駿河台キャンパス
アカデミーコモン9階
309A、309B

東京都千代田区神田駿河台1-1



JR中央・総武線、丸の内線
御茶ノ水駅 徒歩3分

千代田線
新御茶ノ水駅 徒歩5分

都営新宿線
都営三田線
半蔵門線

神保町駅 徒歩10分
お車での来場は
ご遠慮ください

主催●

明治大学
非営利・公共経営研究所

協力●

(株)公共経営・社会戦略研究所
(本フォーラム事務局)

Tel&Fax.03-3296-1151

E-mail: info@pmssi.co.jp

http://www.1a.biglobe.ne.jp/pmssi/index.html

特定非営利活動法人
まちづくり情報センターかながわ
[アリスセンター]

問い合わせ先●

E-mail: info@pmssi.co.jp

(株)公共経営・社会戦略研究所

公共経営とNPOのイノベーション

プロフィール (敬称略) [基調講演]

山口二郎

(やまぐち じろう)

●北海道大学大学院法学研究科教授

1958年、岡山市に生まれる。1981年東京大学法学部を卒業後、同学部助手、北海道大学法学部助教授を経て、1993年より北海道大学法学部教授。専攻は政治学、行政学。現在、日本政治学会理事長。著書は、『政権交代論』(岩波新書)、『ポスト戦後政治への対抗軸』(岩波書店)など多数。

[パネリスト] [コメンテーター] (50音順)

浅川澄一

(あさかわ すみかず)

●日本経済新聞社編集委員

慶應義塾大学経済学部卒業後に日本経済新聞社に入社。西部支社に勤務後、東京本社流通経済部で流通企業、ファッションビジネス、サービス産業などを担当。1987年11月に月刊誌『日経トレンド』を創刊、初代編集長。その後、流通経済部長、マルチメディア局編成部長などを経て、1998年から編集委員。著書に『これこそ欲しい介護サービス—安心できるケア付き住宅を求めて』(日本経済新聞社)、共著に『明日が見える介護』(日本経済新聞社)、『介護系NPOの最前線』(ミネルヴァ書房)他がある。

安東迪子

(あんどう みちこ)

●特定非営利活動法人 TABLE FOR TWO スタッフ

2004年早稲田大学法学部を卒業後、大和総研資産運用ソリューション開発部、Papillion d' Or Ltd東京支社を経て、飢餓と飽食の同時解決に取り組む日本発のNPO法人TABLE FOR TWO Internationalの立ち上げに参画。プログラム参加企業は現在約250社。企業の食堂から始まり飲食店やコンビニエンスストアの商品など支援の枠組みを広げる。これまでにアフリカへ250万食の給食を支援。

重徳和彦

(しげとく かずひこ)

●内閣府行政刷新会議事務局参事官補佐

1970年愛知県生まれ。東京大ラグビー部、米国コロンビア大学院卒。1994年自治省(現総務省)入省、山形県、青森県、広島県に勤務、消防庁にて新潟県中越地震の男児救出活動の連絡調整、2009年総務省地域力創造グループを経て現職。地域の仲間とともにNPO法人「青森ITSクラブ」、NPO法人「ひろしま創発塾」、吉島東とうさんの会を設立。全国の国・地方の公務員を結ぶ「地域に飛び出す公務員ネットワーク」を運営

塚本壽雄

(つかもと ひさお)

●早稲田大学大隈記念大学院公共経営研究科教授

1946年生。東京大学法学部卒。米国マクスウェル行政大学院修了。1969年行政管理庁入庁。行政改革、行政監視・苦情救済、政策評価の業務に従事。その間、大蔵省・通商産業省・内閣官房に勤務し、埼玉大学・早稲田大学両大学院で教鞭を執る。総務省行政評価局長を務めて2003年退職し、同年、早稲田大学大隈記念大学院公共経営研究科教授。専門は、政策評価、行政組織・行政過程、行政統制及びオンブズマン制度。

西堀華子

(にしほり はなこ)

●マイクロソフト株式会社

政策企画本部社会貢献部プログラムコーディネーター

2000年に米国のオハイオ州立大学環境科学部を卒業後、米国最大環境NGO「The Nature Conservancy」の日本プログラムにおいて、ファンドレイジング業務をサポート。現職においては、NPOを対象とした様々なプログラムを包括的にマネージメント。NPOと企業の協働を推進。

福嶋浩彦

(ふくしま ひろひこ)

●中央学院大学社会システム研究所教授

1956年鳥取県生まれ。95年38歳で我孫子市長に。2007年、3期12年で市長を退任。この間、市民自治を理念とした自治体改革に取り組み、全国青年市長会会長を務める。現在は中央学院大学教授、東京財団上席研究員、内閣府参与、新しい公共をつくる市民キャビネット共同代表。行政刷新会議の事業仕分けには民間仕分け人として参加。著書に『市民自治の可能性』(ぎょうせい)、『公会計改革』(共著、日本経済新聞社)など。